

警察官等を騙った特殊詐欺事件の発生について

1 認知日

令和 7 年 6 月 19 日（木）

2 発生日

令和 7 年 6 月 19 日（木）午後 1 時 8 分ころから同日午後 3 時 56 分ころまでの間

3 被害金

現金 198 万円

4 被害者

和歌山市内居住の 20 代女性

5 状況

昨日午後 1 時 8 分ころ、和歌山県警の警察官を騙る者から被害者に電話があり、「詐欺グループの主犯の家から、あなたの名義の銀行のキャッシュカードが出てきた。あなたも犯人と見なされ、逮捕状も出ていることから、犯人を逮捕している島根県警の警察官と話をしてほしい。」などと言われました。

被害者に身に覚えはありませんでしたが、言う通りにしなければ犯人にされてしまうと不安に思い、言われるまま SNS のアカウントを交換したところ、島根県警の警察官や検察官を騙る者から SNS のビデオ通話がかかって来て、「あなたのキャッシュカードで悪用されたお金がある。犯罪に使われたお金かどうかを識別するために指定する口座に振り込んでほしい。」との指示があったため、同日午後 3 時 56 分ころ、金融機関に赴き、相手が指定する口座に現金 198 万円を送金しました。

その後、被害者が家族に相談したところ、詐欺であることに気付き、当署に届け出たものです。

6 その他

和歌山県警察では、

特殊詐欺被害防止専用フリーダイヤル

その話ホンマに大丈夫？かけて損なし『ちょっと確認電話』

電話番号 0120-508（これは）-878（わなや）

を開設（24 時間）しています。

警察官をかたる詐欺が多発しています。

警察官が「資金調査」などを理由にお金を振り込ませたり、お金を回収したりすることは絶対にありません。

そのような電話があれば、詐欺を疑って、すぐにちょっと確認電話にて確認してください。